

目 次

伝 統 産 業 編

1. 九谷焼 2 2. 大樋焼 4 3. ガラス工芸 7 4. 加賀藩の漆器 9
 5. 輪島塗 12 6. 山中塗 15 7. 輪島塗と山中漆器 18
 8. 加賀蒔絵 21 9. 柿のしふと金箔 24
 10. 加賀象嵌 25 11. 加賀友禅 28 12. 友禅流し 31
 13. ツユクサと加賀友禅 34 14. 金沢の桐工芸 36 15. 金沢の竹細工 38
 16. 石川の和紙 41 17. 越中五箇山の塩硝(1) 43
 18. 越中五箇山の塩硝(2) 46 19. 能登の製塩 48
 20. 和蠟燭 51 21. 加賀藩の秘薬—三味薬 53 22. 加賀の銘酒と銘水 56
 23. 加賀の名菓—長生殿と和三盆 58
 24. 俵屋の飴 60

食 物 編

25. アマエビはなぜ甘い? 64 26. ズワイガニとコウバコガニ 66
 27. バイ貝 68 28. ホタルイカはなぜ光る? 70
 29. フグの卵巣を食べる? 72 30. ツルアラメ 73 31. コブジメ(ベッコウ) 76
 32. 「かぶら寿司」と「大根寿司」 78
 33. 笹寿司 81 34. グリ煮とクルミ煮 83 35. とち餅 85
 36. 加賀棒茶 87 37. 加賀麩 89 38. 能登の魚醬 91

39. 能登のころ柿 93 40. 温泉と豆腐 96 41. 金箔入りの
うどんとお酒 98

風 物 編

42. 金沢城の鉛瓦 100 43. 鉛瓦と蛇の寝御座 102 44. 金
城靈沢—金沢の名の由来 104 45. 氷室 106 46. 兼六園の
桜 107 47. 成巽閣の群青 109 48. 尾山神社神門のギヤマ
ン 112 49. お宮さんと銅ゴケ 115 50. 医王山と戸室山
117 51. 砂金 119 52. 大桑層と貝化石 122 53. 松脂
と石管 124 54. 弘法池の水 126 55. 岩間噴泉塔 128
56. 白山のクロユリ 130 57. 雷鳥 132 58. 加賀の千代女
—朝顔の花の色 134 59. 尾小屋鉱山—カドミウム汚染 136
60. 加賀・能登の温泉 138 61. 雪起こし 140 62. 波の華
143 63. 能登の貝紫 145 64. アテ(档)とヒノキチオール
148 65. 宝達葛 150 66. 宝達山の螢石 152 67. 孔雀
石と珪孔雀石 154 68. 石の華—石花石膏 156 69. 仏石
159 70. 長手石 161 71. 能登の珪藻土 164 72. 能登
瓦 167 73. 能登ゴス 169 74. 劔地の泣き砂 171
75. 千里浜なぎさドライブウェイ 174 76. 黄砂と酸性雨 176

人 物 編

77. 桜井錠二—日本人最初の化学の教授 178 78. 高峰讓吉—タ
カジアスターゼの生みの親 180 79. 大幸勇吉—日本の物理化学

- の基礎づくり 182 80. 飯盛里安—わが国の放射化学の育ての親
185 81. 木村 栄—星を見つめてZ項を発見 187 82. 中谷
宇吉郎—雪の結晶は天からの手紙 189 83. 清水 誠—国産マッ
チの創始者 192 84. 清水武雄—立体映画の考案者 195
85. 後藤才次郎—古九谷の創始者 198 86. 大樋長左衛門—大樋
焼の創始者 200 87. 宮崎友禅斎—加賀友禅の生みの親 202
88. 板屋兵四郎—辰巳用水の設計者 205 89. 銭屋五兵衛—加賀
藩の豪商 207 90. 大野弁吉—からくり人形の発明者 210
91. 芋掘藤五郎—金沢の地名にゆかりの人物 213 92. 前田綱紀
—天下の書府を築いた加賀藩五代藩主 215 93. 稻生若水—加賀
藩の本草学者 218 94. 黒川良安—卯辰山診療所の生みの親
220 95. 津田淳三—金沢大学医学部の基礎を築く 222

文 化 編

96. 金沢城 225 97. 加賀の藩校 227 98. 江戸村と檀風苑
229 99. 妙立寺 231 100. 本行寺—本因坊と囲碁 234
101. 野田山墓地 235 102. 真脇遺跡 237.

索引 240